

（株）ハート保険コンサルティング 広野健一社長

健康管理士中心にさまざまな施策

「健康経営優良法人2023」中小規模法人部門で認定された1万4012法人の中から、とりわけ優良な上位500法人「フラインク500」に選出された保険代理店にスポットを当てる本特集では、代理店各社がどのように健康経営に取り組んでいるかを紹介する。今回取り上げるのは、千葉県我孫子市に本社オフィスを構えるプロ代理店で、2006年の創業以来、経営理念に「お客さまの生活と財産を守ることを最優先とし、保険を通じた社会貢献を実現します」と掲げて事業運営を行っている（株）ハート保険コンサルティング。

目指せブライト500！ 「健康経営優良代理店」の 取り組み③

が増えていき、現在は取り扱ひ募集人が11人、提携代理店が4店の体制で事業展開している。「社会に通用するいい会社」を理想的な姿勢とし、「従業員がいきいきと働けるような職場環境を通して生産性向上につなげる」ことを目指している。経営理念の「お客さまの生活と財産を守ることを最優先とし、保険を通じた社会貢献を実現します」を最優先とし、保険を通じた社会貢献を実現します」と掲げて事業運営を行っている。

「社会に通用するいい会社」を理想的な姿勢とし、「従業員がいきいきと働けるような職場環境を通して生産性向上につなげる」ことを目指している。経営理念の「お客さまの生活と財産を守ることを最優先とし、保険を通じた社会貢献を実現します」を最優先とし、保険を通じた社会貢献を実現します」と掲げて事業運営を行っている。



経営計画発表会で会社方針・考え方を共有

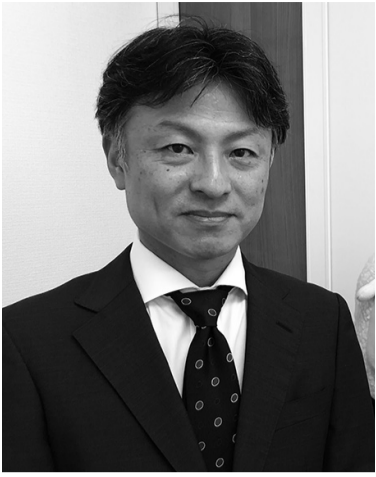
その結果、健康経営優良法人には第2回の2018認定から連続認定となり、また、この年に始まったフラインク500への挑戦がわが社の課題の解決に より一層つなげるので はない、挑戦することにした。具体的には、健康経営への取り組みが6年間継続してきたことが認定につながったと思っ

「わが社の健康経営ストーリー」社内外に発信

「わが社の健康経営ストーリー」社内外に発信。上日動の「TOPQUALITY代理店」から外れ、再スタートするといったこともあった。ただ、1年で振り返ることを目標に掲げ、「ギアチェンジプロジェクト」と題して会社全体で健康経営

また、ちょうどコロナ禍だったことから、今まで普通に行っていた心身の健康増進を目的としたヘルシーな食事会等、実施できないものもあったが、感染対策を行った社内イベントの実施等でコミュニケーションを増やしていった。

「自己紹介と自社の紹介を。」
広野 当社は東京海上日動の専門代理店で、千葉県我孫子市の天王台駅徒歩約2分の場所にオフィスを構えている。法人設立は2006年7月で、一人ずつ段々と人数社長に就任した。健康経



広野社長

具体的には、17年から始めた経営計画書に「お客さまをお守りできるコンサルティング力の強化」を盛り込んで目指す

「採用や従業員満足度の向上にもつながっており、認定取得企業であることを入社志望理由の一つに挙げる社員もいる。また、健康経営の取り組みの継続に伴って売上も順調に増加しており、フラインク500認定からの2年間もそのペースは加速している。

「社会に通用するいい会社」に近づけるよう、自社の健康経営、い

「社会に通用するいい会社」に近づけるよう、自社の健康経営、い

「社会に通用するいい会社」に近づけるよう、自社の健康経営、い